

銀杏並木

茨城県立歴史館

keisuke

御覧いただきありがとうございます。

茨城県立歴史館

県立歴史館は、茨城県の歴史に関する資料を収集、整理、保存、調査研究し、その結果を広く一般県民に公開するために設置されました。

文書館機能と博物館機能を併せ持つこの施設には、美術工芸品などの他に、古文書やマイクロフィルムが数多く収蔵されています。

広い敷地のなかには、本館のほかに、

移築された江戸時代の農家建築や明治時代の洋風校舎があります。

また、茶室や講堂の利用ができます。

開館時間

9：30～17：00（入館は16：30まで）

※庭園の開園時間

2月20日～9月30日6：00～19：00

10月1日～2月19日7：00～18：00

<http://www.rekishikan-ibk.jp/>

※以上、公式HPより

茨城県立歴史館の「いちょう並木」を御紹介します。

撮影日 2013.11.24

偕楽園 西門に隣接。とっていいほどの距離です。





この短いトンネルをぬけると歴史館です。







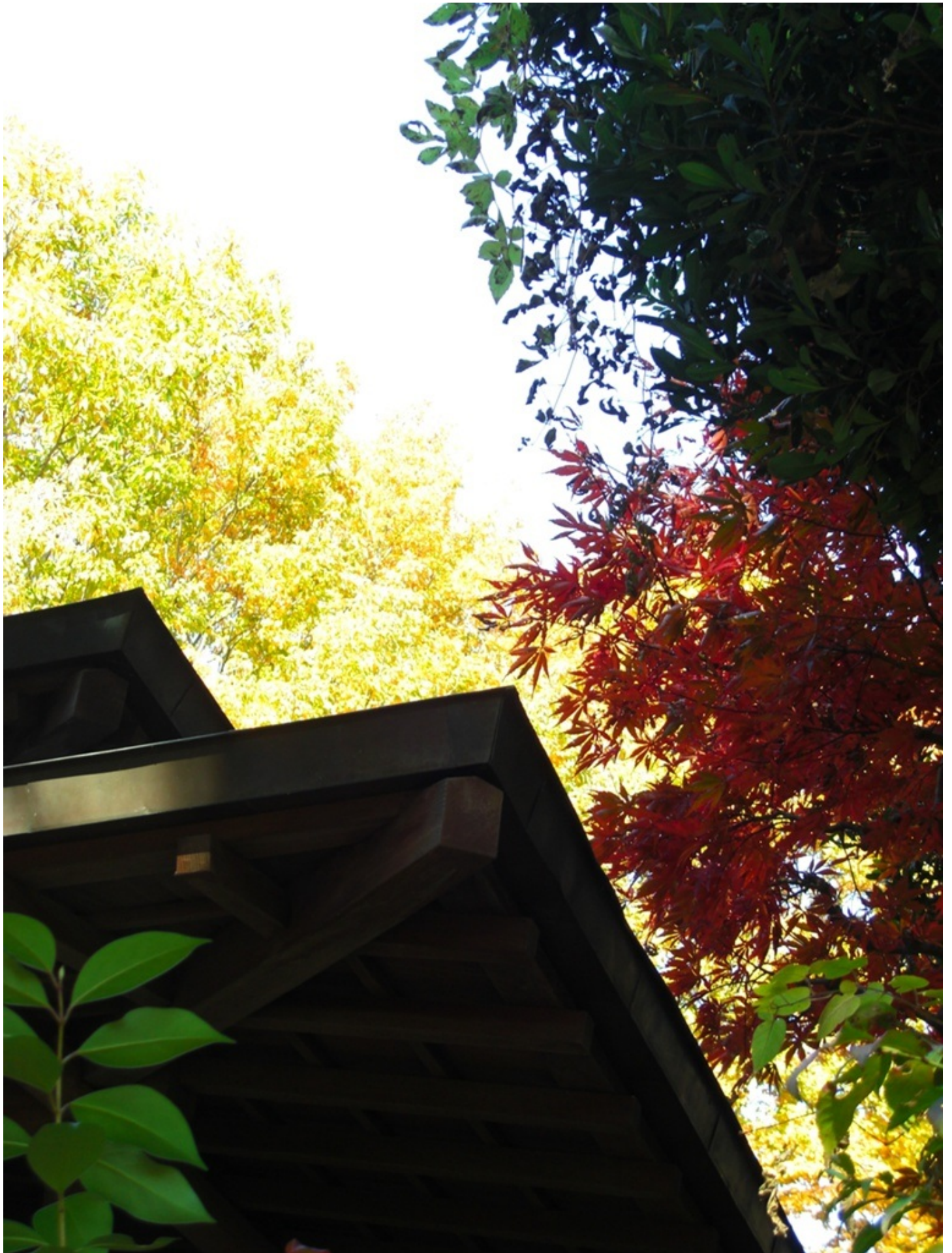


案内にしたがって。。



水車がお出迎え ^^







見事な色合い。。





今回の主役、「いちよう並木」











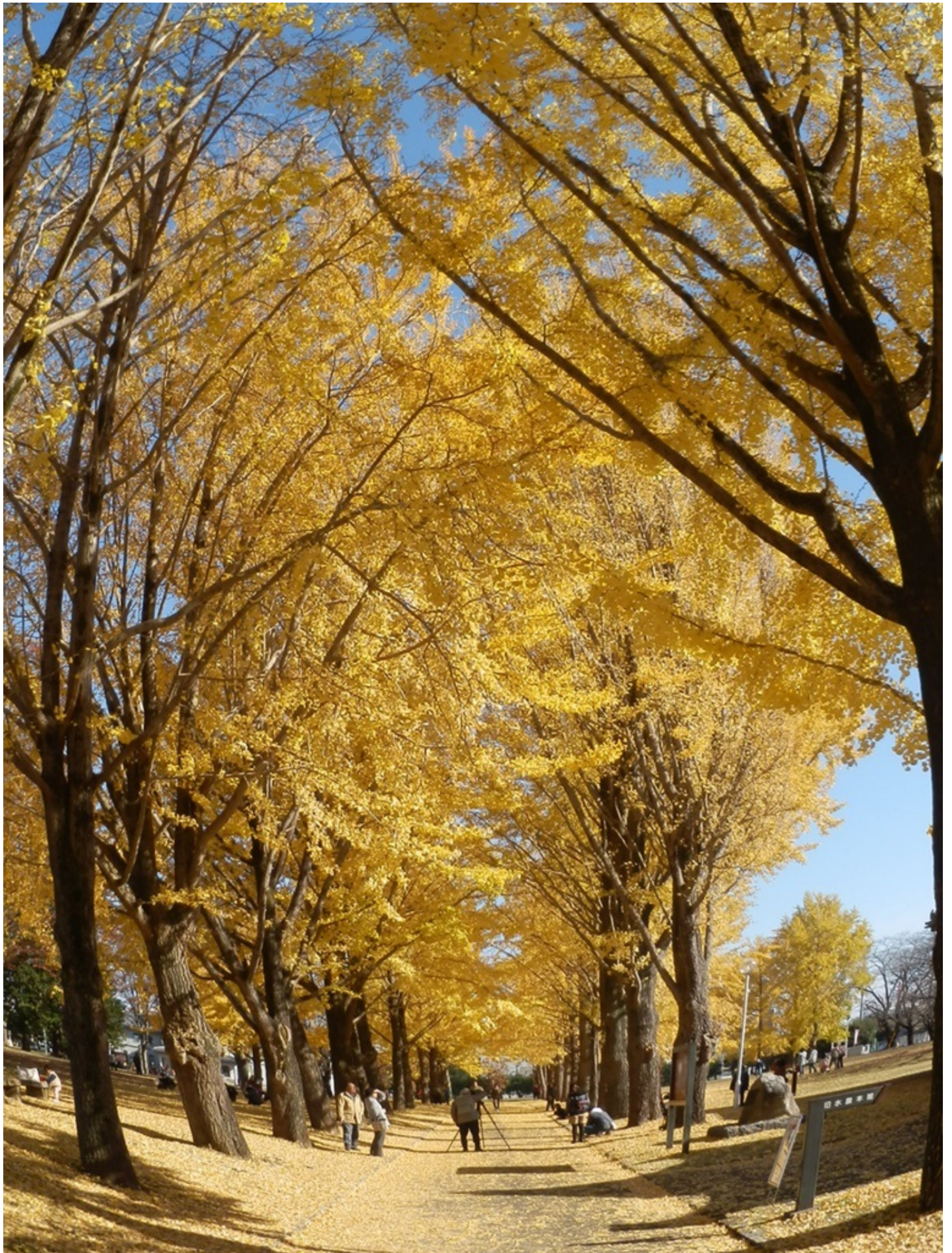
しばらく同じ様な写真が続きます ^^;













ドラマの撮影に使えそう



ドラマではありませんが、写真撮影が行われていました。

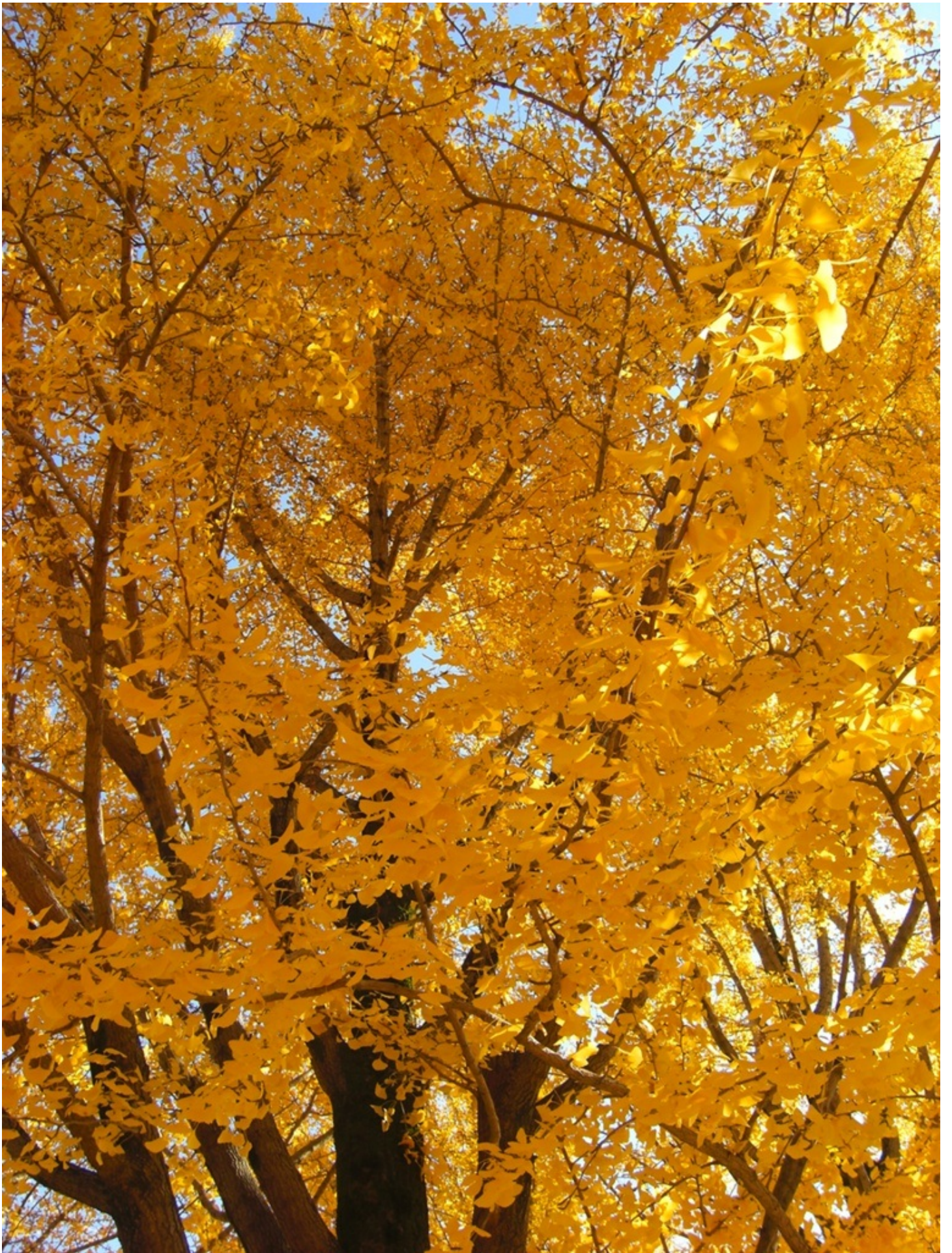
大きなカメラと沢山の機材を持ち込み

あれこれ指示を出しながらの撮影は・・・、多分プロの方たちなのでは・・・

実際に撮影が始まると女性はコートを脱ぎ、ポーズをとっていました。

この女性が誰かは・・・、知りません。。





並木の奥には洋風の建物があります。





水海道小学校本館は、1881（明治14）年に建築されました。

1921（大正10）年、同校の校舎移転にともない本館も移築され、玄関部などが一部改造されました。

1958（昭和33）年、建築当時の面影を伝え、明治初期の小学校建築の形態を保存しているので、茨城県文化財に指定されました。

1971（昭和46）年、本館は当時の水海道市立水海道小学校から当館に寄贈されました。

そして、1973（昭和48）年建築当時の設計図などをもとに、当初の姿に復元しました。

※以上、公式HPより



徳島大学
文学部
文学館







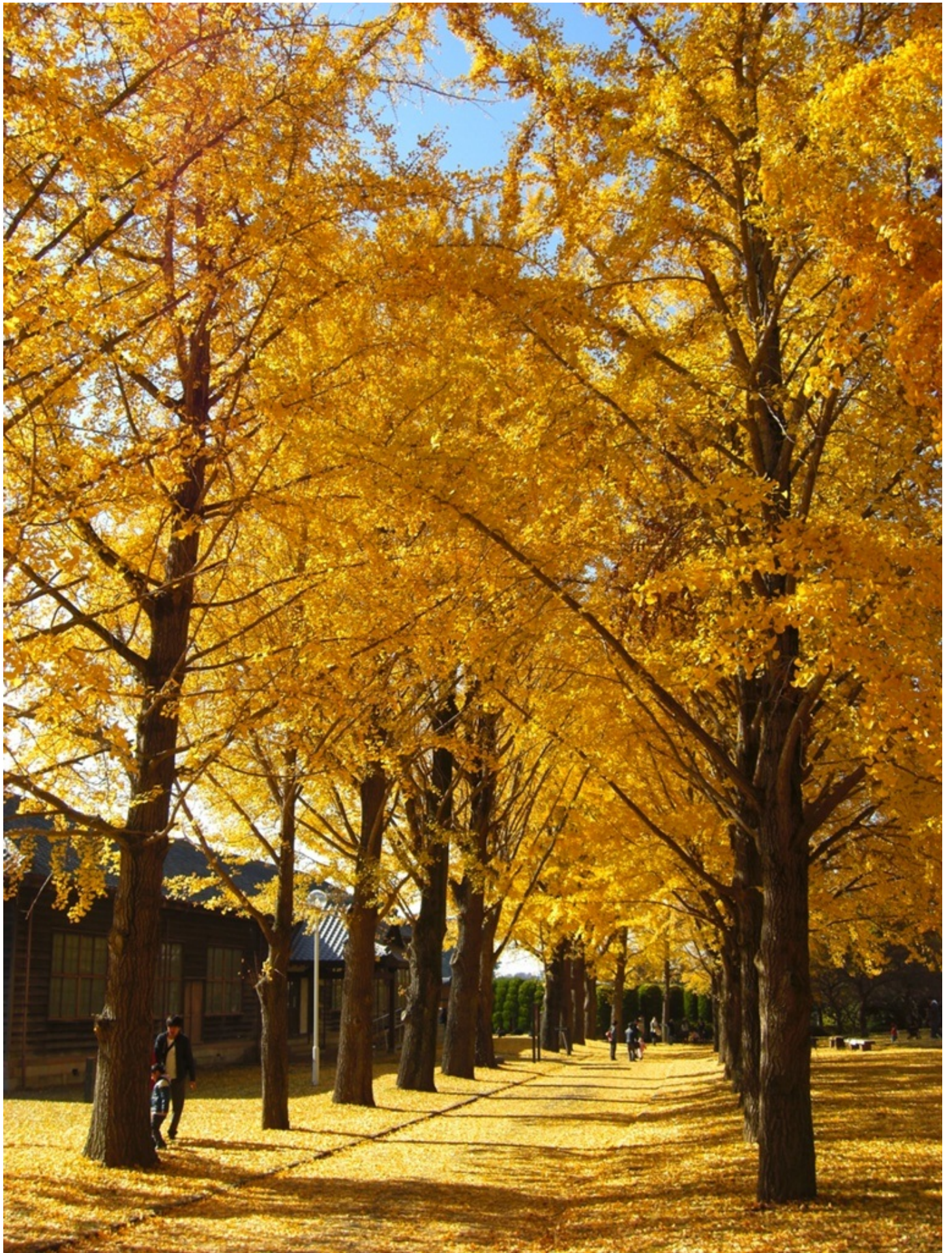


並木の奥から入り口に向かって













敷石の上にも沢山の葉が

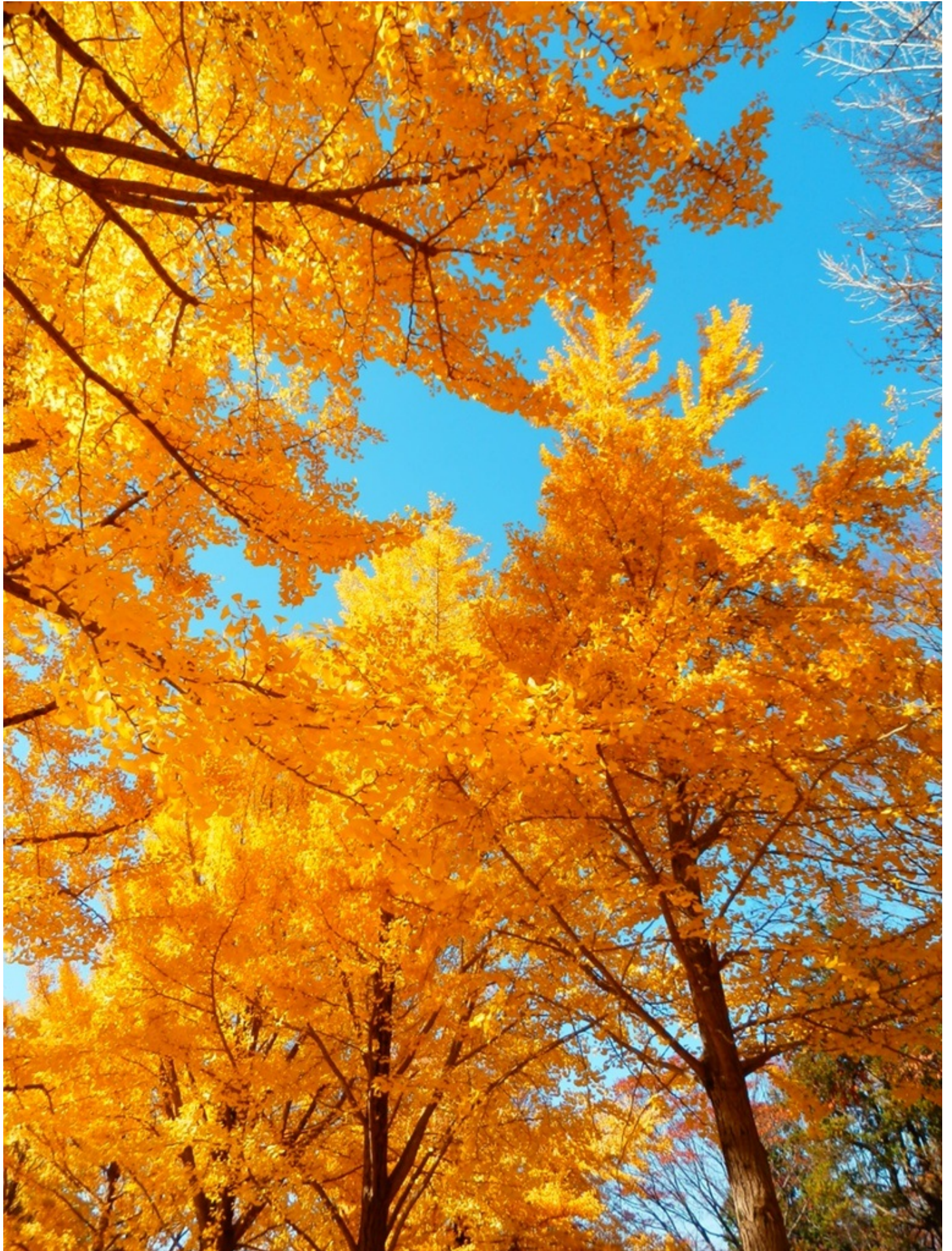


三脚を立てた本格的な方から、コンデジ、携帯電話と
それぞれのスタイルで写真撮影を楽しんでいます。
この景色と遭遇して、写真を撮らずにいるのは・・・、無理ですね ^^

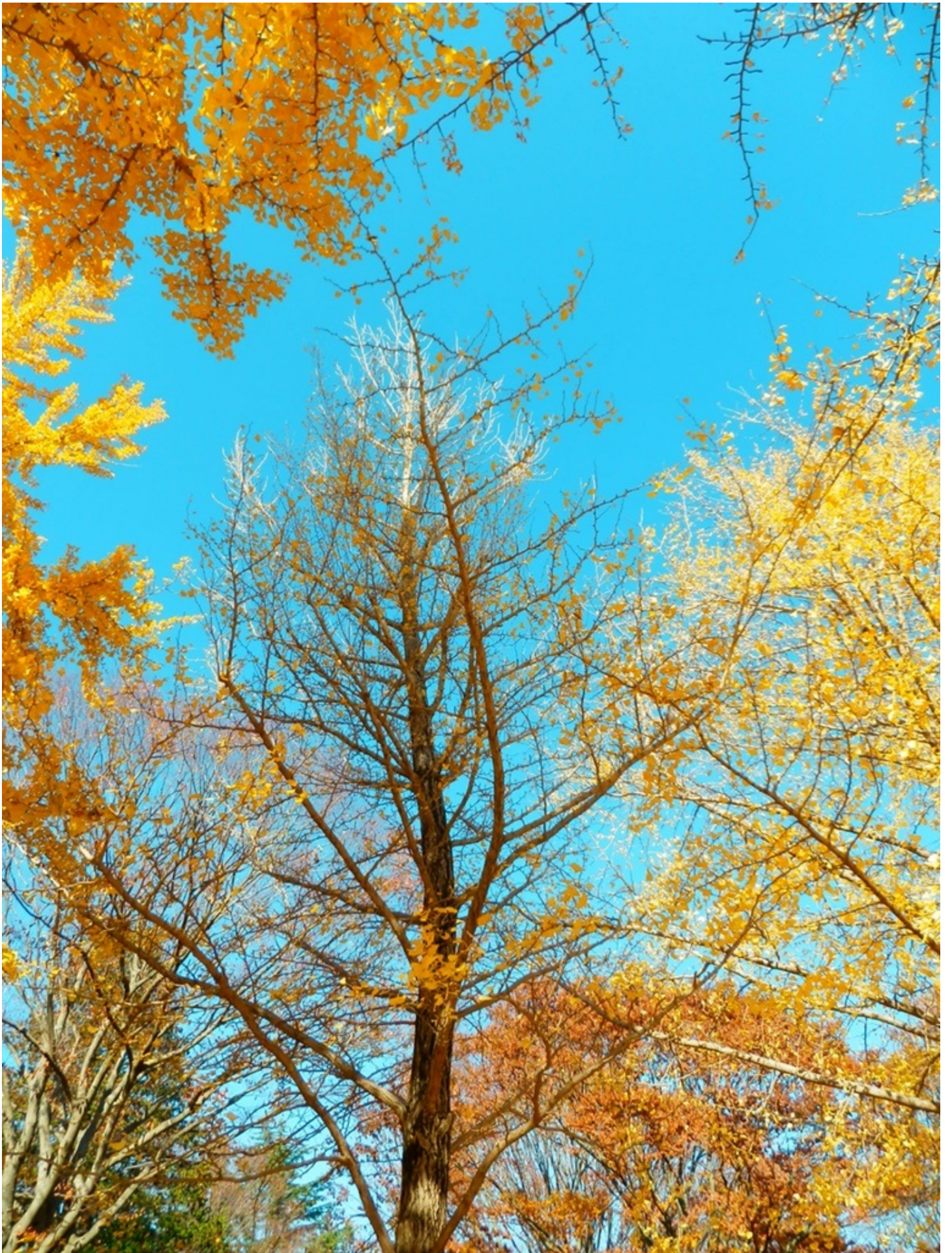




水色と黄色の競演。。



















落ち葉の衣装をまとめて御満悦～ ^^





また、ダラダラと同じ様な写真が続きます (^_^;ゞ













最後まで御覧いただきありがとうございます。

トンネルをくぐって偕楽園に戻ります。。



銀杏並木

<http://p.booklog.jp/book/79591>

著者 : keisukedayo

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/keisukedayo/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/79591>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/79591>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ